

* 今春オープン予定の小山駅前店 新ストアブランド・ロゴタイプ

Living Space Innovator®

株式会社ジョイフル本田 (証券コード3191)

2022年2月2日

1. **22/6期 上期決算のポイント**
2. 重点施策の進捗と新たな取り組み
3. 付属資料

➤ 上期の上場来最高益(3期連続)

- 特需等の一部剥落で前年同期比減収
- 営業利益および純利益は過去最高益

➤ 株主還元と資本効率向上施策の実行

- 自己株式の取得を実施(約50億円)

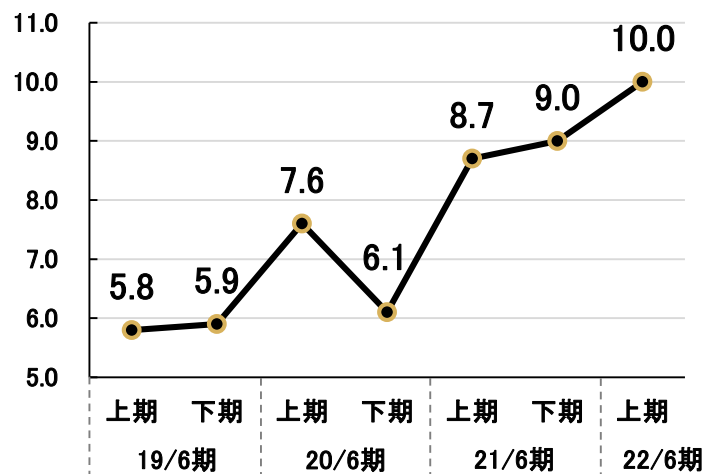
<当資料の前提>

- 22/6期の決算業績対象範囲を基本とし、実質比較のため、それ以前も同じ業績対象範囲で算出した数値で記載
- 22/6期の期首より「収益認識に関する会計基準」を適用、実質比較のため、それ以前も同じ基準で算出した数値で記載
- 上記により、過年度の数値は決算短信に記載の数値とは一部異なる

営業利益の時系列推移 (半期毎、4期分)

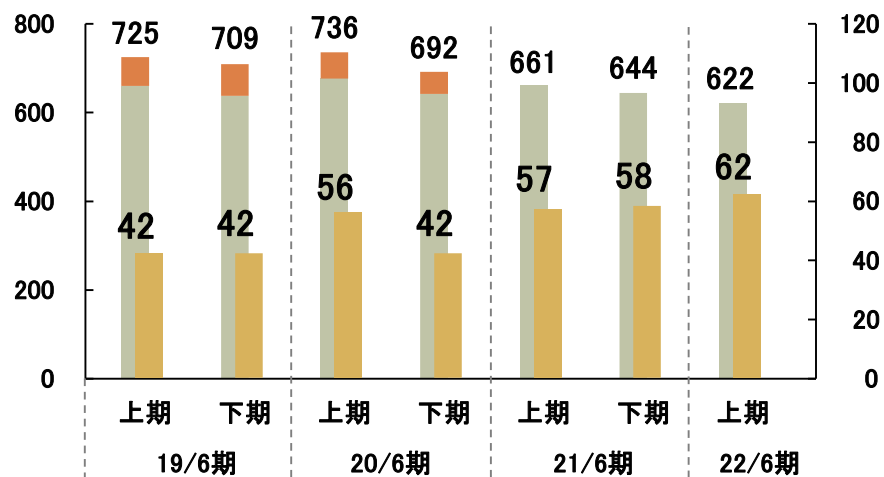
➤ 創業以降、営業利益率は上期10.0%を初めて達成

営業利益率(%)



売上高(億円)

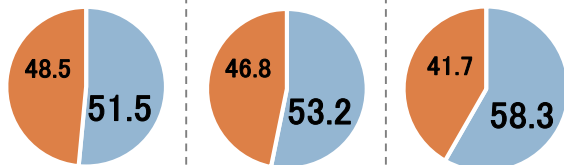
■ ガソリン・灯油
■ ガソリン・灯油除く



営業利益(億円)

売上高構成比(%)

■ 住まい ■ 生活



※ 億円は、千万円単位を四捨五入

損益計算書

➤ 売上・粗利は予想比未達、純利益は予想比99.9%

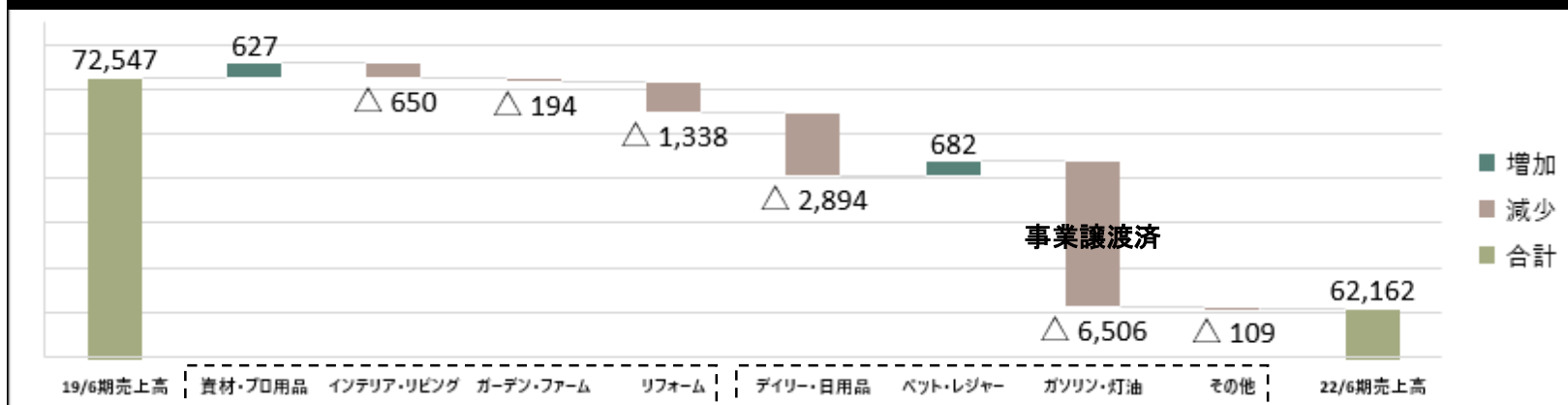
実質比較	19/6 期	20/6 期	21/6 期	22/6 期	上期予想進捗		19/6期比		20/6期比		21/6期比	
					金額	%	金額	%	金額	%	金額	%
売上高	72,547 (100.0%)	73,595 (100.0%)	66,108 (100.0%)	62,162 (100.0%)	△4,837	92.8%	△10,384	85.7%	△11,432	84.5%	△3,945	94.0%
売上総利益	19,673 (27.1%)	20,496 (27.8%)	20,597 (31.2%)	19,770 (31.8%)	△1,429	93.3%	+97	100.5%	△725	96.5%	△827	96.0%
営業収入	2,672 (3.7%)	2,687 (3.7%)	2,669 (4.0%)	2,705 (4.4%)	+5	100.2%	+33	101.3%	+18	100.7%	+36	101.4%
営業総利益	22,345 (30.8%)	23,183 (31.5%)	23,267 (35.2%)	22,476 (36.2%)	△1,423	94.0%	+130	100.6%	△707	97.0%	△791	96.6%
販管費	18,163 (25.0%)	17,624 (23.9%)	17,530 (26.5%)	16,259 (26.2%)	△1,440	91.9%	△1,904	89.5%	△1,364	92.3%	△1,271	92.7%
営業利益	4,181 (5.8%)	5,558 (7.6%)	5,736 (8.7%)	6,216 (10.0%)	+16	100.3%	+2,035	148.7%	+657	111.8%	+479	108.4%
経常利益	4,841 (6.7%)	6,073 (8.3%)	6,238 (9.4%)	6,661 (10.7%)	+61	100.9%	+1,819	137.6%	+587	109.7%	+422	106.8%
純利益	1,491 (2.1%)	3,756 (5.1%)	4,047 (6.1%)	4,594 (7.4%)	△5	99.9%	+3,103	308.1%	+837	122.3%	+547	113.5%
売上高 (G・灯油除く)	66,040	67,741	66,108	62,162	△4,837	92.8%	△3,877	94.1%	△5,579	91.8%	△3,945	94.0%

※単位:百万円、%、()内は売上高比率、百万円未満切り捨て、小数点以下第2位四捨五入、以下の頁も同じ

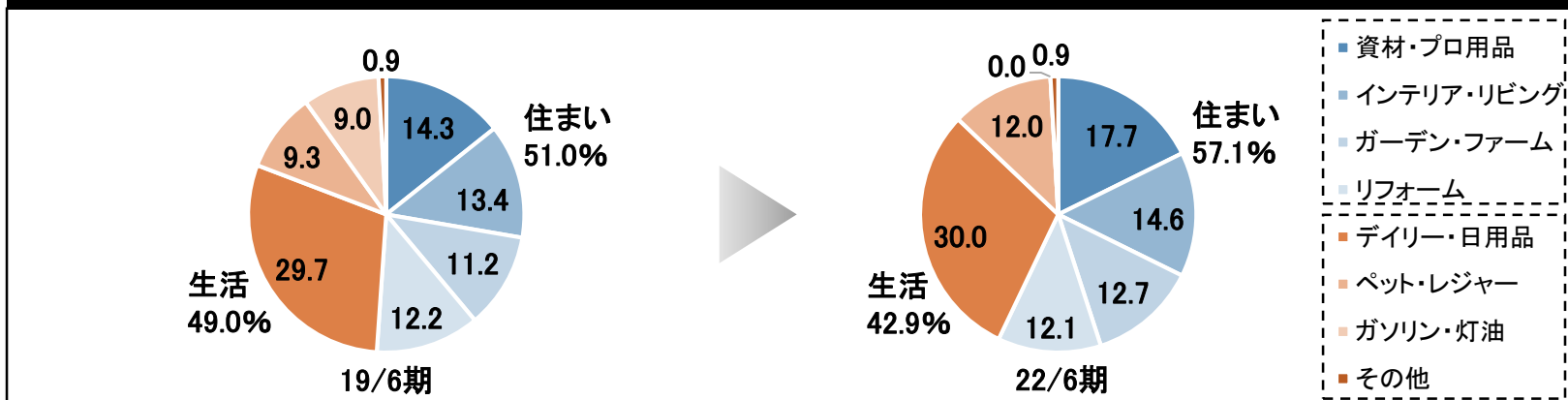
商品グループ別売上高および構成比

- 通年の気象激甚化を想定した、定番品と季節品のMD強化が課題
- 資材系の先行仕入調達、生活用品系の高付加価値追求を継続実行

売上高の増減(特殊要因のない19/6期対比)



売上高構成比の増減(特殊要因のない19/6期対比)

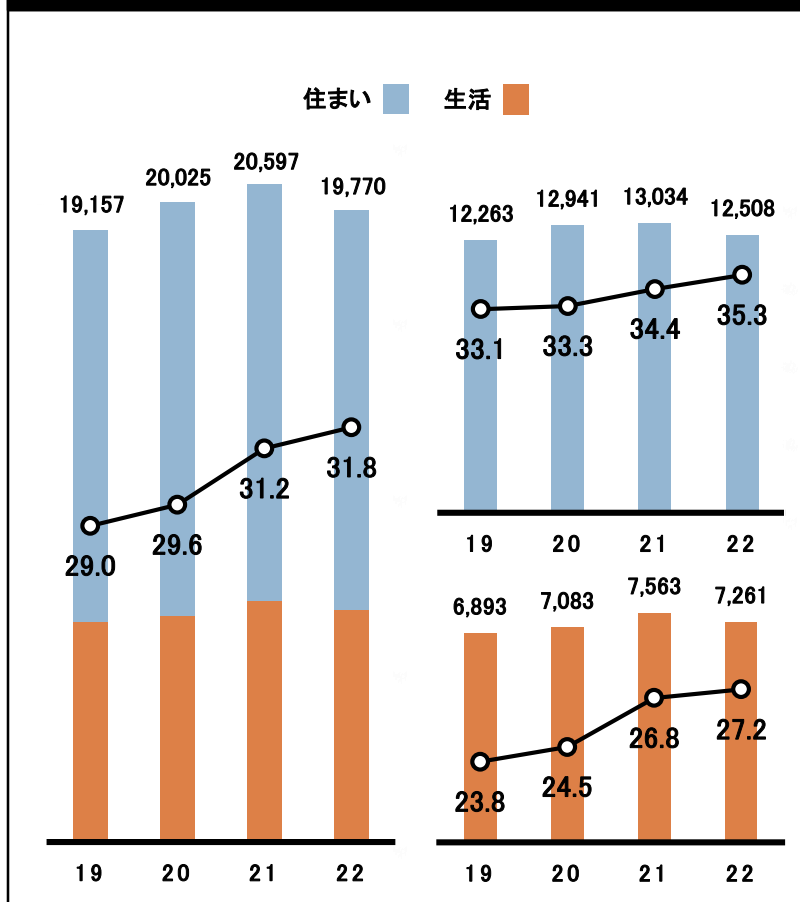


売上総利益および販管費

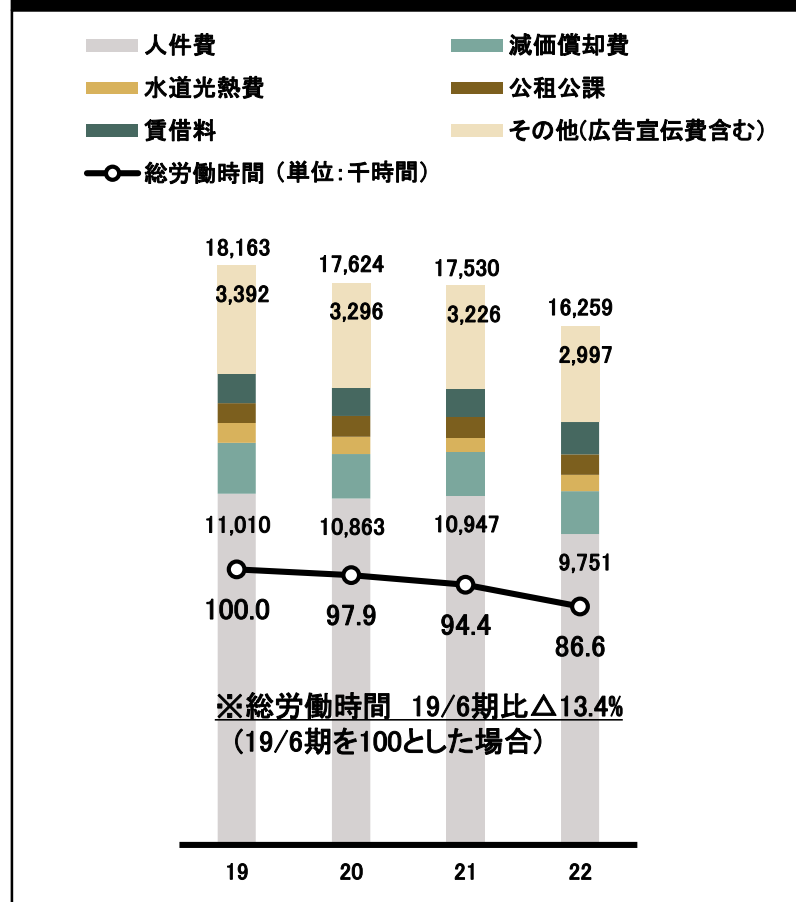
➤ 企業ミッション*に基づき「非計画消費の創出」と「計画消費への対応」を推進

* 「『必要必在』と『生活提案』で地域社会の喜びと夢を共創する」

売上総利益(ガソリン・灯油除く)



販管費と総労働時間の推移



➤ 自己株式の消却と取得を実施

- 8月20日 自己株式 29,876,849株を消却（発行済株式総数 73,348,911株）
- 9月～12月 自己株式 約50億円を取得（取得株式総数 3,171,100株）

自己株式の取得等に関する方針

- ・自己株式の取得を機動的かつ継続的に実行
- ・発行済株式総数の5%を目安として保有、それを超える部分については原則として每期消却

➤ 配当


- 8期連続増配見込（前期通期実績33.5円⇒今期通期予定42円）

1. 22/6期 上期決算のポイント
- 2. 重点施策の進捗と新たな取り組み**
3. 付属資料

重点施策の進捗と新たな取り組み

新たな挑戦と投資 3つの重点施策

1. 売上高伸長への再挑戦（既存店＋新店）
2. マージン改善とコストコントロール継続
3. 未来へ向けた積極投資

- 
- 通期業績予想は据え置き
 - 中期経営計画（2023/6-2025/6期）公表へ

既存店 “非計画消費”の「生活提案」(催事/レジャー)



円谷プロとの初アライアンス
期間限定POP-UPストア 三世代顧客層の話題に

ガーデン・キャンプ関連商品売場拡充
プロモーションスペースをフル活用した「映える」打ち出し

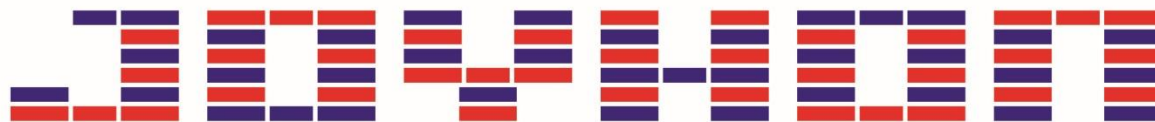
既存店 “計画消費”の「必要必在」(消耗品/雑貨)



オリジナル企画 消臭芳香剤
植物由来100%香料配合 好評につきラインナップ追加

オリジナル企画 7色タオルセット
コットン100%、各種サイズ・色組みを拡販中

新フォーマット誕生 “ジョイホン 小山駅前店”



- お客様が長年親しまれた愛称「ジョイホン」を、新ストアブランドに決定
- ブランドコンセプトをベースにした新たなスタイル

The Brand Concept

Ways of Life

生き方・生活様式・健康・趣味
より豊かな暮らしの提案

Handicrafts

手仕事・プロワーク・D.I.Y.
ハンディクラフト

Lifelines

Daily : 日常的に必要な商品
Critical : 緊急時に必要な商品

2F

- ・キャンプギア & ホビー
- ・コンディショニング・フィットネス
- ・ペット (サプライ/フード)
- ・アート & ステーショナリー
- ・ハンディクラフト

1F

- ・グロサリー (フレッシュ/フード) ... テナント
- ・デイリー & エマージェンシー・サプライ
- ・ガーデニング (フラワー/グリーン)
- ・サイクル (ギア/パーツ)



マージン改善・コストコントロール継続・積極投資

- 潜在的ニーズを基にした商品導入と売場展開
- 本社機能の集約と売場融合
- デジタル活用によるインフラ整備を着実に実行

収益改善（マージンとコスト）

- 非計画消費の動向を捉えた新規開発・発掘商品の逐次導入
- 高粗利商品群のクロス・マーチャンダイジングと、店舗内多箇所展開
- 本社機能の簡素化・効率化と、リモートワーク・マルチオフィスの活用
- 子会社合併・部門横断で売場融合を推進し、人員適正化と再配置を実行

積極投資（インフラ整備）

- 店舗開発と既存店修繕・改装
- 新たな社内コミュニケーションツールや報奨制度の導入
- IT実装（電子データ保存システム・増改築工事台帳システム等）

1. 22/6期 上期決算のポイント
2. 重点施策の進捗と新たな取り組み
3. 付属資料

商品グループ別売上高および構成比の推移

実質比較	19/6 期	20/6 期	21/6 期	22/6 期	19/6期比		20/6期比		21/6期比	
					金額	%	金額	%	金額	%
住まい	37,035 (51.0%)	38,832 (52.8%)	37,845 (57.2%)	35,479 (57.1%)	△1,555	95.8%	△3,353	91.4%	△2,365	93.7%
資材・プロ用品	10,376 (14.3%)	11,386 (15.5%)	11,355 (17.2%)	11,004 (17.7%)	+627	106.0%	△382	96.6%	△350	96.9%
インテリア・リビング	9,700 (13.4%)	9,749 (13.2%)	9,651 (14.6%)	9,049 (14.6%)	△650	93.3%	△699	92.8%	△601	93.8%
ガーデン・ファーム	8,109 (11.2%)	8,386 (11.4%)	8,837 (13.4%)	7,915 (12.7%)	△194	97.6%	△470	94.4%	△921	89.6%
リフォーム	8,848 (12.2%)	9,310 (12.7%)	8,001 (12.1%)	7,509 (12.1%)	△1,338	84.9%	△1,800	80.7%	△491	93.9%
生活	35,511 (49.0%)	34,762 (47.2%)	28,263 (42.8%)	26,683 (42.9%)	△8,828	75.1%	△8,079	76.8%	△1,579	94.4%
デイリー・日用品	21,553 (29.7%)	21,382 (29.1%)	20,150 (30.5%)	18,659 (30.0%)	△2,894	86.6%	△2,723	87.3%	△1,491	92.6%
ペット・レジャー	6,768 (9.3%)	6,960 (9.5%)	7,529 (11.4%)	7,451 (12.0%)	+682	110.1%	+490	107.1%	△78	99.0%
ガソリン・灯油	6,506 (9.0%)	5,853 (8.0%)	0 (-)	0 (-)	△6,506	-%	△5,853	-%	±0	-%
その他	682 (0.9%)	566 (0.8%)	583 (0.9%)	572 (0.9%)	△109	83.9%	+6	101.2%	△10	98.3%
合計	72,547	73,595	66,108	62,162	△10,384	85.7%	△11,432	84.5%	△3,945	94.0%

※単位:百万円、%、()内は売上高構成比、百万円未満切り捨て、小数点以下第2位四捨五入

設備投資および減価償却費、キャッシュフロー

1. 設備投資及び減価償却費

	実績				コメント	予想
	19/6期	20/6期	21/6期	22/6期		22/6期
設備投資	1,987	1,175	851	1,365	・新店投資(吉岡店出店に伴う開発工事等) ・IT投資(リフォーム新工事台帳システム等)	5,693
減価償却費	1,595	1,392	1,376	1,344	・減価償却費は漸減	2,915

2. キャッシュフロー

	19/6期	20/6期	21/6期	22/6期	主な内訳
営業活動によるCF	7,882	6,802	5,249	2,842	・税引前上期純利益+6,633 ・法人税等の支払 Δ 2,273 ・未払金の減少(賞与支払時期見直し) Δ 1,907
投資活動によるCF	Δ 3,579	2,996	2,697	Δ 1,629	・有形・無形固定資産の取得支出 Δ 1,325
財務活動によるCF	7,030	Δ 3,818	Δ 3,512	Δ 8,595	・自己株式の取得 Δ 5,084 ・長期借入金の返済支出 Δ 2,202 ・配当金の支払 Δ 1,254
現金及び現金同等物の増減額	11,333	5,980	4,435	Δ 7,381	上記CFの合計
現金及び現金同等物の四半期末残高	27,097	33,077	42,310	38,114	現金及び現金同等物の増加分を反映

貸借対照表

	21/6期 2Q末 A	21/6期 期末 B	22/6期 2Q末 C	前年 同期末比 C-A	前期末比 C-B	コメント (対前期末比)	
資産の部	流動資産	63,641	64,993	59,790	△3,851	△5,202	・現金及び預金が減少 (自己株式の取得等) ・商品在庫は低位安定
	現金及び預金	42,348	45,533	38,152	△4,196	△7,381	
	売掛金 ※1	3,445	3,268	3,572	+126	+304	
	商品 ※2	16,791	14,352	16,264	△527	+1,912	
	固定資産	95,745	95,612	95,025	△719	△586	
	資産合計	159,387	160,606	154,816	△4,571	△5,789	
負債・純資産の部	流動負債	22,731	22,284	20,533	△2,198	△1,751	・流動負債の減少は、 未払法人税・消費税納付 と未払賞与支給(支払時 期見直し) ・長期借入金の約定返済 で固定負債が減少
	買掛金	9,812	6,925	8,287	△1,524	1,362	
	短期借入金	0	0	0	0	0	
	1年内返済予定の長期借入金	4,397	4,401	4,401	+4	0	
	固定負債	27,745	25,636	23,479	△4,266	△2,157	
	長期借入金	18,542	16,339	14,136	△4,405	△2,202	
	負債合計	50,477	47,921	44,012	△6,464	△3,908	
	株主資本合計	107,690	111,554	109,948	+2,257	△1,606	
	純資産合計	108,910	112,684	110,804	+1,893	△1,880	
負債・純資産合計	159,387	160,606	154,816	△4,571	△5,789		

※1 22/6期の期首より「収益認識に関する会計基準」を適用、売掛金には契約資産を含む。

※2 商品には、仕掛品、未成工事支出金、未着品、原材料及び貯蔵品を含む。

免責事項

将来の見通し等に関する注意事項

本資料につきましては投資家の皆様への情報提供のみを目的としたものであり、売買の勧誘を目的としたものではありません。

本資料は、2022年2月2日現在において入手可能な情報に基づき作成したものです。

本資料における将来予想に関する記述につきましては、目標や予測に基づいており、確約や保証を与えるものではありません。また、将来における当社の業績が、現在の当社の将来予想と異なる結果がある点を確認された上で、ご利用ください。

また、業界等に関する記述につきましては、信頼できると思われる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。

本資料は、投資家の皆様がいかなる目的にご利用される場合においても、お客様ご自身のご判断と責任においてご利用されることを前提にご提示させていただくものであり、当社はいかなる場合においてもその責任を負いません。